秘
農林水産省

統計法に基づく一般統計
漁業経営統計

漁業経営統計調査

令和〇年度　会社経営体調査票

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

大海区	都道府県	経営体番号	階層番号	経営組織
				2

☆　この調査は、統計法に基づく一般統計調査です。
☆　この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。
　　課税などの統計作成以外の目的に使うことはありません。

【記入上の留意事項】

1．令和〇年４月１日～令和〇年３月31日の間に到来した決算日の対象となる１年間について記入してください。
2．調査項目欄には、右づめで記入してください。
3．**黒の鉛筆又はシャープペンシル**を使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4．記入に当たっては、「調査票の記入の仕方」を参照して記入してください。
5．オンラインを利用される方は、添付の「オンライン利用の手引き」を参照ください。

ご不明な点がございましたら、次の問合せ先までお問い合わせください。

【通信欄】１年間の経営の中で特徴的な出来事があれば、記入してください。

SAMPLE

【１】現況

1　決算期間の期末月を記入してください。	月
2　**漁業・養殖業種類**（最も売上高が多い漁業・養殖業の種類） １年間（決算期間）に営んだ漁業・養殖業種類のうち最も売上高が多い漁業・養殖業種類を下表の「01」～「32」の中から該当するコードを記入してください。	

漁業・養殖業種類	コード	漁業・養殖業種類	コード	漁業・養殖業種類	コード
沖合底びき網1そうびき	01	さんま棒受網	09	遠洋・近海いか釣	18
沖合底びき網2そうびき	02	遠洋まぐろはえ縄	11	沿岸いか釣	19
小型底びき網	03	近海まぐろはえ縄	12	採貝・採藻	20
船びき網	04	沿岸まぐろはえ縄	13	その他の漁業	23
大中型まき網	05	遠洋かつお一本釣	15		
中・小型まき網	06	近海かつお一本釣	16	ぶり類養殖	31
さけ・ます流し網	07	沿岸かつお一本釣	17	まだい養殖	32

【２】貸借対照表

２-１　貸借対照表：資産・負債の状況についてお伺いします。

資産、負債の状況について、決算書の貸借対照表を参照して、各科目の期末の金額を千円単位（表示単位未満は四捨五入）で記入してください。数値がマイナスの場合は、数値の前に「－」を記入してください。

区　分	勘定科目の説明	前期（期末）金額（千円）	今期（期末）金額（千円）
資産合計	資産の合計		
流動資産	現金･預貯金、売掛未収入金、棚卸資産等の流動資産の合計		
固定資産	自動車、船、建物等の有形固定資産、借地権等の無形固定資産、出資金や長期貸付金等の合計		
繰延資産	創立費、開業費等		
負債・純資産合計	負債と純資産の合計		
流動負債	買掛金や未払金、返済期間1年以内の借入金、支払手形、預り金等の合計		
固定負債	借入金の返済期間1年以上の長期借入金、社債等の合計		
純資産	資本金、繰越利益剰余金、利益準備金、余剰金等の合計		

２-２　下記の制度積立金について、一年間に積み立てた額を千円単位で記入してください。

区　分	前期 金額（千円）	今期 金額（千円）
漁業収入安定対策事業(積立ぷらす)の積立金		
漁業経営セーフティーネット構築事業の積立金		

【３】漁業操業状況

３－１　使用している漁船についてお伺いします。

１年間（決算期間）に漁業・養殖業に使用した漁船（他から借りて使用した漁船を含みます。）の隻数を漁船の種類ごとに記入してください。なお、**動力船については、合計総トン数を記入**してください。

漁船の種類	前期 隻数（隻）	今期 隻数（隻）	前期 合計総トン数（トン）	今期 合計総トン数（トン）
動力船				
船外機付船				
無動力船				

３－２　養殖施設面積についてお伺いします。

所有又は借入している全ての養殖施設面積を記入してください。

また、内訳として、最も売上高が多い養殖業に使用している施設面積を記入してください。

区　分	前期（㎡）	今期（㎡）
養殖施設面積		
最も売上高が多い養殖業の施設面積		

○「養殖施設面積」は、魚類を養殖するための「いけす」などが海面を占有している面積です。魚類を放養していない「いけす」などの面積も含めます。但し、作業船の出入りのために開けている水面（船通し）及び潮の流れを良くするために開けている水面（潮通し）の面積は養殖施設面積には含めません。

○「最も売上高が多い養殖業の施設面積」は、最も売上高が多い養殖業種類の養殖に使用している「いけす」などが海面を占有している面積です。魚類を放養していない「いけす」などの面積は含めません。

【４】労働の概要

４－１　出漁日数についてお伺いします。

決算期間１年間の「出漁日数」を記入してください。

区　分	前期（日）	今期（日）
出漁日数		

○「出漁日数」は、漁獲・収獲の有無に関わらず海上作業を目的として操業（航海の所要日数）した漁労体ごとの出漁日数を合計した延べ日数を記入してください。

４－２　海上作業が最盛期の従事者数についてお伺いします。

漁業・養殖業の海上作業（養殖業の場合は陸上作業を含みます。）に従事した人が、最も多かった時期に、海上及び陸上作業に従事した人数を記入してください。

区　分	前期（人）	今期（人）
最盛期の従事者数		

SAMPLE

【5】損益計算書、事業経費（製造原価報告書、販売費及び一般管理費）

5　損益計算書：事業全体の売上高、経費等についてお伺いします。
決算書の損益計算書や製造原価報告書(漁労報告書)、販売費及び一般管理費の内訳書等を基に千円単位（表示単位未満は四捨五入）で記入してください。

数値がマイナスの場合は、数値の前に「－」を記入してください。

勘定科目	勘定科目の説明	前期 金額（千円）	今期 金額（千円）
売上高合計	事業の売上高 漁労売上高＋その他の売上高		
漁労売上高	漁獲物の販売金額（水揚高）		
その他の売上高	漁船・漁網等の賃貸料収入、漁業生産関連事業等		
漁業生産関連事業	水産加工業収入、民宿経営収入、レストラン経営収入等		
水産加工業	水産加工業の収入		
売上原価合計	漁労売上原価＋その他の売上原価		
漁労売上原価	漁業・養殖業に要した期首・期末棚卸高、製品製造原価		
期首棚卸高	期首における漁獲物、養殖生産物、仕掛品の棚卸高		
製品製造原価計	「労務費」から「その他」までの合計		
労務費	乗務員への賃金、賞与、福利厚生、航海中に支給した食料等		
漁船・漁具費	船具、機関修理用備品、電気器具・航海装備の備品、漁具の購入費、諸材料・部品費等		
油費	漁船の燃料、潤滑油等の一切の油代		
えさ代	漁獲に要するえさ、いけす等で蓄養中の水産物のえさ代、養殖用えさ代（成長促進剤含む）		
種苗代	魚類養殖の種苗、貝類養殖の種苗・中成貝、海藻類養殖の種苗、真珠母貝等の購入費等		
修繕費	漁船の船体、機関、電気電子機器、冷凍装置、漁具等の修繕費及び修繕引当金繰入額等		
租税公課	国税、都道府県民税、市町村税等の漁業負担額、漁業協同組合費、公課諸負担の漁業負担額		
減価償却費	漁業用固定資産の減価償却費、建物・車両運搬具等の固定資産の減価償却費の漁業負担額		
その他	上記以外の漁業に要した経費		
期末棚卸高	期末における漁獲物、養殖生産物、仕掛品の棚卸高		
その他の売上原価	漁業以外の事業に要した一切の売上原価		
漁業生産関連事業	水産加工、民宿経営やレストラン等に係る原料代、雇用労賃、施設備品等		
水産加工業	水産加工業に係る経費等		
売上総利益	売上高合計－売上原価合計		

SAMPLE

５　損益（損益計算書）（続き）

数値がマイナスの場合は、数値の前に「－」を記入してください。

勘定科目	勘定科目の説明	前期 金額（千円）	今期 金額（千円）
販売費及び一般管理費計	漁労販売費及び一般管理費＋その他の販売費及び一般管理費		
漁労販売費及び一般管理費	漁業・養殖業に要した販売費及び一般管理費		
給料手当・役員報酬	役員報酬、事務職員給与・手当、事務職員福利厚生費等		
販売手数料	市場の卸売業者に支払った卸売手数料、漁業協同組合・その他の水産物販売業者への支払手数料		
租税公課	管理部門に属する固定資産税、自動車税、その他の負担金		
減価償却費	管理部門で使用する固定資産の減価償却費		
その他	不動産賃借料、支払地代家賃、登記登録料等、上記以外の漁労販売費及び一般管理費		
その他の販売費及び一般管理費	漁業以外の事業に要した一切の販売費及び一般管理費		
漁業生産関連事業	水産加工業、民宿経営やレストラン等に係る販売手数料、減価償却費、租税公課等		
水産加工業	水産加工業に係る販売手数料等		
営業利益	売上総利益－販売費及び一般管理費		
営業外収益	営業活動以外の経常的収益（地代・配当金・利子収入及び手数料）		
漁業・養殖業関係の制度受取金等	漁業・養殖業に関わる制度受取金		
漁業収入安定対策事業（積立ぷらす）	補てん金		
漁業経営セーフティーネット構築事業	補てん金		
その他	上記以外の収益		
営業外費用	営業活動以外の経常的費用		
支払利子及び割引料	借入金の支払利息、手形売却損（支払割引料）、掛買購入品の延滞利子等		
漁業・養殖業関係の制度掛金等	漁業・養殖業に関わる漁業共済、漁船保険などの制度掛金		
その他	創立費償却、開業費償却、有価証券売却損、売上割引、雑支出		
経常利益	営業利益＋営業外収益－営業外費用		
特別利益	固定資産売却益、前期損益修正益、保険差益等		
特別損失	臨時損失、前期損益修正損、火災損失等		
税引前当期純利益	経常利益＋特別利益－特別損失		
法人税、住民税及び事業税	法人税、法人税追徴額、住民税、住民税追徴額及び事業税等		
当期純利益	税引前当期純利益－法人税、住民税及び事業税		

SAMPLE

調査は以上で終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。